

“お花の美魔王”と呼ばれる  
茨城のフラワーデザイナー、  
葬儀をディレクションする『おくりびと』

## 松崎 正明

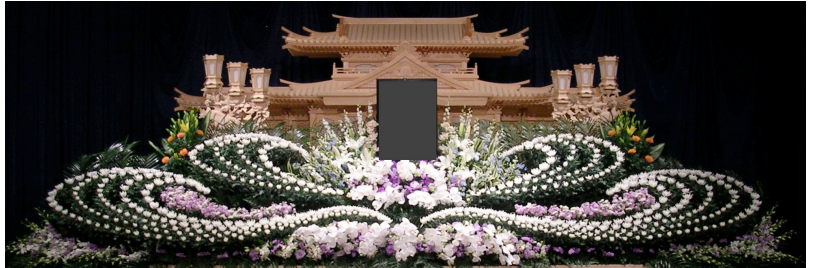
Matsuzaki Masaaki

- ◆故人の思いを伝える祭壇の花を生ける  
「フューネラルフラワーデザイナー」
- ◆厚生労働省認定の「葬祭ディレクター」の資格保持者
- ◆アレンジメントフラワー教室を主催。“お花の美魔王”・  
“フラワー王子”と呼ばれ、おばちゃま達に大人気！



### 【新たなる旅立ちを美しく飾る『おくりびと』】

映画『おくりびと』が象徴するように、最近はお葬式を「新たな旅立ちの門出」と考え、故人・遺族の思いを込めた美しい演出でやりたいという人が増えています。松崎さんは、葬祭ディレクターとして、喪主のご家族の思いをくみとったお葬式を提案していて、自らが『おくりびと』となり、葬儀の受注から司会・納棺・住職のお布施の交渉等を行っています。中でも、松崎さんがフューネラルフラワーデザイナーとして、心をこめて生ける祭壇の花は、故人の美しい思い出を蘇らせてくれると、高い評価を得ています。



1981年生まれ、茨城県出身。  
葬祭業を営む家庭に生まれ、兄・姉と共に忙しい両親のお手伝いをするのがあたりまえという環境で育った。  
学生時代はサッカーに夢中で、Jリーグの試験も受けたが、その後、やはり家業を継がなくてはとの思いから、兄・姉と同様に父親が経営する葬儀屋に就職。  
葬祭ディレクターとして活躍する傍ら、お葬式の花をデザインする“フューネラルフラワーデザイナー”として、故人の思いが伝わるような祭壇の花を生け、オリジナリティあふれる葬儀を提案している。  
また、東京のフラワーアレンジメントの専門学校と小笠原流の学校に通って、インストラクターと師範の資格を取得。  
東京と茨城で、フラワーアレンジメントの教室を主催したところ、おばちゃま層を中心に会員数が400名を超す人気となる。

### 【「品格青年」と評判の“フラワー王子”】

松崎さんが生まれ育った茨城県筑西市は、家族の絆やご近所づきあいを大切にする人情あふれる土地。  
葬祭業という厳粛な仕事柄もあって、松崎さんは二十代でありながら、非常に礼儀正しく物腰が柔らかいことで、フラワーアレンジメントの教室の生徒さんであるおばちゃま達に、“お花の美魔王”“フラワー王子”と人気。



#### 【テレビ取材】

- ・テレビ朝日系列「親の顔が見たい」  
(松崎さんが品格青年である理由を探るために、タレントの中山秀征さんと三船美佳さんが、松崎さんの実家に訪れ、家族の絆を取材。)
- ・テレビ朝日「スーパーモーニング」  
(松崎さんがディレクションする葬儀・演出に密着しました。)

### 【ぜひ取材をご検討ください】

- ・お葬式のニューススタイル ・「お花の美魔王」「おくりびと」としての密着取材
- ・簡単にできるフラワーアレンジメント ・家族の絆の密着取材 etc.

取材のお問い合わせは、ホワイトナイト(株)久保まで TEL: 03-5414-2831